

令和5年度

オンデマンド
配信

相談支援・ 就業支援セミナー

テーマ

相談支援・就業支援のこれまでの歩みと、 これからの相談支援・就業支援について ～「個」から「地域」へ：地域共生社会を実現するために何ができるのか～

趣旨

障害者総合支援法が施行され、10年が経過しました。相談支援と就業支援に求められる役割と重要性は高まっており、今後も相談支援、就業支援への期待は増すことが推察されます。これらは相談支援、就業支援従事者の努力の成果といえますが、成果とともにいまだ課題があることも事実です。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、これまで当たり前だった日常が当たり前ではなくなった時、ソーシャルワークを基軸とする私たちの業務の遂行は非常に困難になり、改めて、アウトリーチ型支援の重要性等に気付かされました。私たちはこの10年間、成果や課題を実感するとともに、業務の根幹を揺るがす大きな困難に直面するという経験をしました。

本年は、「相談支援・就業支援のこれまでの歩みと、これからの相談支援・就業支援について～「個」から「地域」へ：地域共生社会を実現するために何ができるのか～」というテーマのもと開催いたします。障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しと令和6年度障害福祉サービス等報酬改定を見据えつつ、相談支援と就業支援のこれまでを振り返り、その原点を改めて再確認します。また、地域共生社会の実現に向けて、本セミナーでは『「個」から『地域』へ』をサブテーマに、これまでの個別支援中心の役割から、地域全体の支援へとソーシャルワークの実践の拡大と地域資源の開拓を目指したソーシャルアクションへと、これから私たちが取り組むべきことを確認し共有したいと思います。本セミナーが、相談支援や就業支援の現場で働く皆様にとって有意義なものとなり、視聴した皆様の各地域での相談支援、就業支援の実践に生かしていただけるようなものとなれば幸いです。

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行したことにより、徐々にコロナ禍以前の生活に戻りつつある中、未だ感染拡大の兆候も見られるということで、本年度も昨年度に引き続き、オンデマンド配信で開催することになりました。本来であれば、一堂に会して開催したいところではありますが、趣旨を御理解いただき、多くの皆様に御参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

主催

公益財団法人 日本知的障害福祉協会 相談支援部会

開催方法

オンデマンド配信（動画配信用サイトにて視聴）

視聴期間

令和5年12月5日（火）～12月18日（月）

対象

障害児・者の相談支援・就業支援に携わる関係職員等

参加費
（視聴料金）

【会員】 8,800円（本体 8,000円＋税10% 800円）

【一般】 12,100円（本体 11,000円＋税10% 1,100円）

プログラム

I 開会挨拶・趣旨説明

(25分)

II 講演 1

(90分)

相談支援のこれまでの歩みと、これからについて

福岡 寿氏 (日本相談支援専門員協会 名誉顧問)

プロフィール

昭和56年東京大学文学部卒。長野県内中学校教師。昭和60年知的障害者更生施設長峯学園指導員。平成2年地域療育拠点施設事業コーディネーター。平成10年社会福祉法人高水福祉会常務理事(～26年度まで)。北信圏域障害者生活支援センター所長(～19年度まで)。平成15年長野県社会部障害福祉課障害者自立支援課専門員兼務(～19年度まで)。平成27年法人参与。現在、日本相談支援専門員協会名誉顧問。

III 講演 2

(90分)

就業支援のこれまでの歩みとこれからの展望

朝日 雅也氏 (埼玉県立大学 名誉教授)

プロフィール

国際基督教大学卒業、日本社会事業大学院社会福祉学研究科博士前期課程修了。国立職業リハビリテーションセンター、日本障害者雇用促進協会(現高齢・障害・求職者雇用支援機構)等に勤務。1999年から埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、同助教授を経て、2007年から教授(社会福祉子ども学科)。併せて、副学長・高等教育開発センター長等を歴任。2023年3月31日付で定年退職し、現在、埼玉県立大学名誉教授。

IV メインディスカッション

(90分)

相談支援・就業支援のこれまでの歩みと、 これからの相談支援・就業支援について ～「個」から「地域」へ：地域共生社会を実現するために何ができるのか～

障害者総合支援法施行から10年が経過し、相談支援、就業支援従事者は、利用者の想いの実現に向けて取り組み続けています。こうした取り組みの中、多くの成果がある一方で、課題もあります。そこで、本年度のメインディスカッションでは、これまでの相談支援と就業支援の成果と課題を振り返りながら、「個」の支援から「地域」への支援・展開の実践報告と、地域共生社会の実現のために、相談支援と就業支援が果たすべき役割について考えます。

パネリスト 村上 真氏 (社会福祉法人泉学園 岡山市障害者基幹相談支援センター センター長)

パネリスト 夏目 芳行氏 (特定非営利活動法人静岡福祉総合支援の会空と大地と
障害者就業・生活支援センターぼらんち センター長)

パネリスト 岡本 松信氏 (社会福祉法人あしたば会 相談支援事業所すだち 所長/相談支援部会委員)

助言者 福岡 寿氏 (日本相談支援専門員協会 名誉顧問)

司会・進行 一丸 善樹氏 (社会福祉法人三矢会 太田川学園障害者相談支援事業所リガーレ
所長兼主任相談支援専門員/相談支援部会部会長)

V セッション1

障害者の就労を支える連携

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定の主な論点によれば、障害者の一般就労への移行や就労支援施策は着実に進展しているものの、利用者や働き方の多様化等、障害者の就労を取り巻く環境も変化しており、こうした変化や課題に対応し、さらに障害者の就労を支援するため、雇用施策と福祉施策の一層の連携強化が求められています。本セッションでは、昨今の就業支援についての行政説明とともに、障害のある方を送り出す立場（元特別支援学校関係者）、つなぐ立場（障害者就業・生活支援センター関係者）、一緒に働く立場（企業就労関係者）の三者から実践報告をいただくとともに、地域全体の関係者との連携も含めた今後の障害者の就業支援に期待することについて、ディスカッションを行います。

①行政説明（60分）

「障害者の就労支援における現状と今後の方向性～令和6年度報酬改定を見据えて～」(仮題)

厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課（予定）

②実践報告・ディスカッション（90分）

「障害者の就労を支える連携」

パネリスト	宮本 祥恵 氏（愛媛県社会福祉事業団 障がい者アート推進幹 元県立特別支援学校 校長）
パネリスト	佐野 和明 氏（社会福祉法人愛育会 おりなす 障害者就業・生活支援センター「わーくわく」主任就業支援ワーカー／政策委員会委員）
パネリスト	坂東 早弥佳 氏（大鵬薬品工業株式会社 工場総務部 徳島総務課 課長補佐）
司会・進行	松野 直之 氏（社会福祉法人せせらぎ会 理事長／相談支援部会委員）

VI セッション2

相談支援の大事な一歩 ～私たちは何をめざしているのか～

相談支援事業は、様々な社会資源等と連携しながら、チームアプローチに基づき、障害のある方の生活を様々な面から支援しています。一方で、ケース対応や計画作成、虐待対応、地域づくりや協議会への参画等、年々求められる役割は増加しており、多岐にわたって課題を抱える相談支援事業所の方も多いと思います。本セッションでは、昨今の相談支援についての行政説明とともに、相談支援事業所が地域の中の真のセーフティネットとなり、「当事者が幸せに暮らせる地域づくり」と「隙間なき支援の仕組みと普遍的な基盤整備」を実現するためには、何が必要なのか、各パネリストの日々の実践等をもとに議論を深めたいと思います。

①行政説明（60分）

「地域にわかりやすい相談支援体制について～令和6年度報酬改定に向けて～」(仮題)

厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課（予定）

②ディスカッション（90分）

「相談支援の大事な一歩 ～私たちは何をめざしているのか～」

パネリスト	鷹觜 武寿 氏（社会福祉法人紫波町社会福祉協議会 相談支援事業所けやき学園 管理者／相談支援部会委員）
パネリスト	須河 浩一 氏（社会福祉法人いづみ福祉会 相談支援センターいづみ 管理者／相談支援部会委員）
パネリスト	藤本 篤 氏（社会福祉法人宗友福祉会 松山市障がい者南部地域相談支援センター センター長・主任相談支援専門員／相談支援部会委員）
司会・進行	戸田 健一 氏（特定非営利活動法人たねっと 障がい者相談支援センター夢民 地域づくりコーディネーター／相談支援部会委員）

※諸事情によりプログラム・登壇者を変更する場合があります。

参加申し込み方法

下記のURLまたは右の二次元バーコードより申し込み専用サイトに接続し、必要事項をご入力の上、**11月15日(水)まで**にお申し込みください。

22日(水)
<https://www.mwt-mice.com/events/soudan2023>



配信動画視聴までの流れ

- (1) 「新規お申し込みはこちら」をクリック後、必要事項の入力が完了された方には、登録されたメールアドレスに「申込完了」のメールが届きます。
※メールの受信拒否設定等がされている場合には、事前に、**@mwt.co.jpからの受信ができるように設定を変更してください。**
※**翌営業日を過ぎても「申込完了」のメールが届かない場合は、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターまで必ずご連絡ください。**
- (2) 11月15日(水)までに登録内容の確認・変更・取消をされる場合、マイページからお手続きください。ログインする際には、初回申込時に登録されたE-mail アドレス (又は任意で設定されるID) とパスワードが必要になります。
- (3) 締切日以降の変更・取消は、上記サイトのお問い合わせフォームからの送信またはFAXにて、名鉄観光サービス株式会社MICEセンターまでご連絡ください。お電話での変更取消は致しかねます。
- (4) 動画の視聴に必要なログインパスワード等については、11月下旬にご登録いただいたメール宛にご案内いたします。
- (5) 参加費入金後の参加取消は原則として返金対応致しかねます。

動画視聴の留意事項

- (1) 配信動画の視聴における、PCやスマートフォン等の視聴に必要な機器、インターネット環境、セキュリティ対策、その他設備の準備は各事業所の責任において行ってください。
- (2) 動画の視聴に伴う通信料は申込事業所のご負担となります。
- (3) 配信動画の内容に関するご意見やご質問に対しては回答致しかねます。
- (4) 視聴者ご自身のPCやスマートフォン等のインターネット接続障害等によるトラブルについては、責任を負いかねます。安定したインターネット環境下でご視聴ください。
- (5) 配信動画の録画、録音、再配布等は禁止します。
- (6) セミナーの申込は事業所単位となり、配信動画の視聴は、申込事業所に限定します。申込みをしていない法人内の他事業所並びに他法人(事業所)に対し、動画視聴サイトのURLや講師資料を共有、配布は禁止します。
- (7) 推奨ブラウザ

Edge 最新 Chrome 最新 Firefox 最新 Safari 最新

お問い合わせ

〔研修全般に関すること〕

公益財団法人日本知的障害者福祉協会
(古屋・三浦)
〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-19
KDX浜松町ビル6F
TEL (03)-3438-0466 FAX (03)-3431-1803

〔お申込みに関すること〕

お申込・お問い合わせ先
名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター
(担当/下枝・富永・柴田)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2
新霞が関ビル ロビー階
TEL : 03-3595-1121 FAX : 03-3595-1119
受付時間10 : 00~17 : 00 (土日祝祭日は休業)